

なんと管内の播種は6月1日頃から開始し、出芽・苗立ちはおおむね良好で、苗立本数は単作で18,800本/10a、麦跡で15,900本/10aと目標本数（5月下旬～6月上旬播種：14,000～16,000本/10a）を確保しています。今後は以下の管理を徹底しましょう。

○培土を確実に2回実施しましょう。

○**畦間かん水**や病虫害防除等を徹底し、青立ち防止と収量・品質の向上を図りましょう。

1 2回の培土と排水対策の徹底

- (1) 培土は確実に2回実施し、雑草の発生と倒伏を防ぎましょう。
- (2) 培土後にできた溝は額縁排水溝に必ずつなぎ、排水口から確実に排水されるようにしましょう。降雨後に停滞水がある場合は、排水溝の手直しを行いましょう。

2 畦間かん水 ～落花・落莢による青立ちを防止～

- (1) 開花期（7月中旬）から9月上旬までに、3日以上晴天が続き、土壌が白く乾く場合は**落花・落莢を防ぐため**、畦間かん水を行いましょう。
- (2) かん水は朝夕の涼しい時間帯に**短時間でいい**、ほ場全体に水が行き渡ったら**速やかに排水**しましょう。

水が不足すると青立ちに



図 かん水と青立ちの発生状況

3 病虫害の基本防除

・株元まで十分に薬剤がかかるように散布しましょう。

	対象病虫害名	防除時期	薬剤名	散布量（10a当り）	注意事項
随時	ウコンノメイガ	7月下旬～8月上旬 ※葉巻が見え始めたとき 1株当り6個以上	ダントツH粉剤DL	4kg	3回以内 収穫7日前まで
			プレバソンフロアブル5	100～300ℓ (4,000倍)	2回以内 収穫7日前まで
基本①	紫斑病 カメムシ類	8月10～15日 ※莢が伸びきった頃	Zボルドー粉剤DL	3kg	
			スミチオン粉剤3DL	4kg	4回以内 収穫21日前まで
			トライフロアブル	100～300ℓ (1,000倍)	2回以内 収穫14日前まで
			スミチオン乳剤		4回以内 収穫21日前まで
基本②		8月24～29日 ※莢がパンパンの頃	トライトレボン粉剤DL	3kg	2回以内 収穫14日前まで
			アミスタートレボンSE	100～400ℓ (1,000倍)	2回以内 収穫14日前まで

4 雑草対策

薬剤名	適用雑草	散布時期	散布量（10a当り）	注意事項
バスタ液剤	畑地 1年生	雑草生育期 （収穫28日前まで）	薬剤300～500ml/ 水100～150ℓ	3回以内、畦間処理 ※大豆の莖や莢にかからないように
ザクサ液剤				

※農薬散布に当たっては、風のない時間帯を選び、周囲の作物に飛散しないように注意しましょう。

帰化雑草（アサガオ類など）を見つけたら、すぐに抜き取りましょう。



気温の高い時間帯の作業を避け、こまめな水分補給と休息を取り無理のない作業を！